

公 表

(第49回技能五輪全国大会・貴金属装身具職種)

付 記 事 項

- ① 最近、特に基礎作業が疎かにされる傾向があります。
 今回は、仕様を詳細に述べて、基礎作業を重視することにしました。
 国際大会では、未完成品を失格とせずに、作業の確実性を判定しています。
 国内大会でも、未完成を失格にはしませんから、丁寧に作業をしてください。
- ② ろう付設備は、都市ガス-圧縮空気（エアー）の組合せのものに限ります。
 他の設備は、使用できません。酸素ガスやその他の可燃性ガスの使用は不可。
 トーチを固定する方は、固定用の台を持参してください。作業台はリースなので、釘を
 打ったり、キズを付けないようにお願いします。
 *（通常のトーチスタンドは用意しております。）
- ③ 持参工具等については、課題に書いたとおり、特に今回の作品のために用意したけがき板
 や展開図・案内図等の持込を禁止します。また課題の図面をコピーして貼り付けてもいけ
 ません。その他の工具類については、特別に課題を対象としたものでなければ弾力的に
 対応します。不審があれば、事前に、具体例を示して問い合わせてください。
- ④ ダイヤ用下穴の裏取り作業は、国際大会で鑿(たがね)の使用が認められましたので、
 国内大会でも使用を許可します。
- ⑤ 矢坊主(パンチ)は、通常に市販のものを多少加工したものでも使用が可能ですが、特に、
 課題のための打ち型(あわせ型・パンチ・ダイ)の使用は禁止します。
- ⑥ 会場に用意するハンド・ドリル・モーターのチャックの径は、2.35mmを基準とします。
 フットコントローラーは、用意しませんが、取り付け可能なものを用意しても結構です。
- ⑦ 作業台には、かすがいが取付けられています。すり板と楔(くさび)を持参してください。
 また、金しきも、リースなので痛めないでください。
- ⑧ 作品は、競技終了後、参加選手に対し公開しますが、如何なる場合でも返却はしません。
- ⑨ 主催者より、コーチ・同伴者等の競技場への立ち入りを禁止するよう指示がありました。
 *見学コーナーを設けますので、下見・準備より競技終了まで、選手・競技役員以外は、
競技場（作業場）に入らないでください。
- ⑩ 每回、材料の消耗が大変多く困っています。作品と残材(粉を含む)を、一層厳重に計量
し、過多な消耗をした場合には、その量に応じた減点をしますので注意してください。
 *残材への異物の混入は、国際大会では、厳しく判定されました。必ず、粉焼き用の皿等
を持参し、ごみや異物が返却時に混入していないよう注意してください。
 *回収・掃除を徹底するため、ワイヤーブラシ・やすりクリーナー等を持参してください。
 *企業の先輩・学校の先生より、材料の取扱いと回収について指導を受けてください。
- ⑪ 製作図の製図方式は、国際大会・全国大会の規定に従って第三角法で正確に描いて
 あります。しかし、コピーが伸縮して図面上の読み取り寸法と指示数値とに差異がある場合
 もあります。その場合は、指示寸法を優先してください。
 (製作図面の大きさは、必ずしも完成作品の実物大の大きさとは限りません。)

(第49回技能五輪全国大会 ・ 貴金属装身具職種)

- ⑫ 材料は、競技時間節約のため事前加工をしたもので、作業に支障のない限り、寸法・質量の差異に固執しないでください。また、材料の欠陥は発見した時点で申告してください。交換または、競技者の不利にならないように対処します。(事後申告は、認めません。)
- ⑬ 下見会場で、競技の完全な準備、課題説明・注意事項の徹底、ろう材や酸処理用溶液のテストを行いますから、必ず工具類を持参してください。
- ⑭ 酸処理溶液は、持参工具一覧に記載したように、デュクセルまたはニアシッドのどちらか1種類の使用を常温(加熱できません)にて許可します。
*希硫酸溶液は、共用の恒温加熱装置で加熱し、選手全員で使用します。
(会場内の換気に配慮するため、作業台において希硫酸溶液の個別の使用はできません)
- ⑮ フラックス・ほう砂には、いろいろなものがありますが、母材・ろう材との適合性・酸処理の適否によって、作業に支障をきたすことがあります。事前に、作業が円滑に進むように研究をしてください。フラックス・ほう砂・酸化防止被膜剤等に制限はしません。適當な何種類かを持参しても結構です。酸処理では、毎回完全に処理しないと次第に支障が大きくなりますので、注意してください。
- ⑯ 作業台は、公平に抽選で決めます。選手も指示するまで会場に入らないでください。どの作業台も競技場の作業には支障ありません。作業台に対しても改造する事は、認めませんので注意してください。また、作業台に対する高さは、椅子の高さで調整してください。